



平成 23 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 ヤマト インターナショナル株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 盤 若 智 基
 (コード番号 8127 東証・大証第一部)
 問 合 せ 先 取締役経営企画室長 高橋 俊輔
 TEL (03) 5493-5629

通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 3 月 11 日に発生いたしました「東日本大震災（以下、震災）」による当社業績への影響を踏まえ、平成 23 年 4 月 27 日開催の取締役会において、平成 23 年 4 月 7 日に未定として公表しておりました平成 23 年 8 月期（平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日）の通期業績予想の修正及び配当予想の修正を決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 23 年 8 月期業績予想数値の修正（平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日）

(1) 当期の連結業績予想数値の修正

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今 回 修 正 予 想 (B)	22,600	1,330	1,360	710	33.31
増 減 額 (B - A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(参 考) 当 初 予 想 (平成 22 年 10 月 15 日公表)	23,500	1,720	1,750	900	42.23
(参 考) 前 期 実 績 (平成 22 年 8 月 期)	16,563	964	990	350	24.52

(2) 当期の個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	22,600	1,240	1,300	700	32.84
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(参考) 当初予想 (平成22年10月15日公表)	23,500	1,620	1,700	880	41.29
(参考) 前期実績 (平成22年8月期)	16,563	879	946	495	23.25

(注記)

上記の前期実績は、決算期変更により、平成21年12月1日から平成22年8月31日までの9ヶ月間となっております。
本資料に記載されている修正予想の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は電力事情等の様々な要因により異なる可能性があります。

(3) 修正の理由

平成23年3月11日に発生した震災により、売上高及び利益に対する影響が見込まれます。

売上高につきましては、東北並びに関東地方の店舗を中心に設備及び商品の損傷、計画停電等の影響を受け、臨時休業や営業時間短縮が発生した結果、減少となる見込みとなりました。

利益面では売上高の減少による影響及び軽微ではありますが被災店舗の改修費用等の影響が見込まれます。

以上の結果、上記のとおり修正いたします。

2. 平成23年8月期配当予想の修正 (平成22年9月1日～平成23年8月31日)

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—	—	—	8.00	16.00
当期実績	—	8.00	—		
(参考) 当初予想 (平成22年10月15日公表)	—	8.00	—	8.00	16.00
(参考) 前期実績 (平成22年8月期)	—	—	—	11.00	11.00

(2) 配当予想修正の理由

当社の株主の皆様へ対する配当額の決定につきましては、基本的に収益に対して配当を行うべきものと考えており、配当性向30%以上の安定配当を目指してまいります。

また、株主の皆様への利益還元と同時に、企業体質強化及び将来の事業展開に備えた内部留保の充実も図ってまいります。

しかしながら、震災の発生により、当社の事業活動に及ぼす影響等見通しを立てることが困難であったため、期末配当金につきましても前回公表（平成23年4月7日）を未定とさせていただきました。

この度、今後の経営環境等を総合的に判断いたしました結果、平成22年10月15日の公表どおり、一株当たりの配当予想を年間16円（第2四半期末8円、期末8円）とさせていただきます。

以 上